『タブレット活用のルール』について

八ヶ崎第二小学校

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、八ケ崎第二小学校は、『タブレット活用のルール』を定めました。全校児童でこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1　目的

・学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わること以外に使ってはいけません。

2　使用する場面

・学校と家庭以外では使用しません。

・なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけます。

・もったまま走ったり、じめんにおいたりしません。

・水をかけたり、しっけの多いところでは使いません。また、日光の下やストーブの近くなどにはおきません。

・ゆびでふれる、または、専用ペンを使うようにします。えんぴつやペンでふれたり、落書きしたり、じしゃくをつけるなどは絶対にしません。

3　学校で使う場合

・学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。

・休み時間や放課後に使う時も、先生がみとめたこと以外に使いません。

学校で実施していいもの

タイピング	キーボー島、プレイグラムタイピング
プログラミング	みんなでプログラミング（みんなでプログラミング）
e ライブラリー	

上に書いてあるもの以外を、先生の許可なく行った場合は、タブレットを使用できなくなります。

4　家庭で使う場合

・登下校中は、タブレットをかばんから出しません。

・使う時間が決まっています。

低学年…午前7時から18時まで　中学年…午前7時から19時まで

高学年…午前7時から20時まで

＊　上記の時間は、あくまで、八ケ崎第二小学校での目安の時間となります。
家の方と話し合い各家庭で使用時間を決めましょう。

・使用する時間は30分～1時間程度を目安とし、長時間使用せず細かく休けいしながら使います。

・学習に関するもの以外には使用しません。就寝する30分前は使いません。

・カバンの下においたり、カバンの底に入れたりしません。

・自宅に持ち帰った後に学校へ持ってくるときは、自宅で十分に充電をしておきます。

5　保管

・学校での保管は、各教室の充電保管庫に入れます。
・家庭で保管するときは、家の人の目の届くところに置いておきます。
・コードは伸ばしたままにせず整頓して保管します。

6　健康のために

・タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
・30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。

7　安全な使用

・インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生に知らせます。

8　個人情報等

・自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
・自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対に上げません。
・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。

9　カメラでの撮影

・先生が許可した時以外でカメラは使いません。
・カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

10　データの保存

・学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、活動学習で先生が許可したものだけ保存します。 必要ないものは削除します。

11　設定の変更

・先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。 変えている人は元に戻します。

12　不具合や故障

・学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます。

13　使用の制限

・八ケ崎第二小『タブレット活用のルール』が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。

【参考文献】

文部科学省「次世代学校支援モデル構築事業」及び
総務省「スマートスクール・プラットフォーム実証事業」の実証校における取組事例